様式2

平成31年　4月　1日

平成31年度　評価計画及び自己評価

（(計画)・中間・最終　）

下蒲刈中学校区　校番19　学校名　下蒲刈中学校

a　学校教育目標	夢の実現に向け，粘り強く取り組む生徒の育成	b　経営理念 ミッション・ビジョン	〈ミッション〉 （学校の使命）この町を愛し，将来は社会に貢献できる人間になるための基礎の育成 〈ビジョン〉 （将来の学校像）閉校後も，地域のシンボルとして培ってきた歴史を継承する

c　中期経営目標を踏まえた現状（進捗状況）と今年度の重点	○生徒個々の課題を踏まえた個別指導を充実させてきたが，確かな学力の定着に課題が残っている。今年度をもって閉校となるので，環境が変わっても将来の夢や目標を見失わず，「志」をもって自分の進むべき道を歩むことのできる自律した生徒を育てる。

育成すべき資質・能力	基礎力，反復力，課題発見・解決力，コミュニケーション力，汎用力（活用力），貢献力（実践力）

評価計画（中期経営目標を設定してから ① ・ 2 ・ 3 年目）						自己評価					
						上半期			下半期		
重点	d 中期（3年間）経営目標	e 短期（今年度）経営目標	f 目標達成のための方策（こんなことをして達成します）	g 指標（効果を見とる目安）	h 目標値	i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
★ ★ ★	(貫) 確かな学力・体力の向上とコミュニケーション力の育成を図る。	基礎的・基本的な内容を確実に身に付け，「確かな学力」を育む。	○個に応じた指導や補充的な学習の指導を充実させる。	○全国学力・学習状況調査において，各教科（国・数・英）の正答率を全国平均以上にする。	全国平均						
				○期末試験の正答率30％未満の生徒の割合	10%未満						
			○授業の中で自分の考えをはっきり表現させる場を充実させる。	○「授業の中で自分の考えや思いをはっきり表現できている。」の肯定的評価（生徒アンケート）	70%						
			○学力調査の改善計画に基づき，課題のあった問題を計画的・継続的に指導する。	○課題のあった問題の事前と事後の正答率の上昇率（全教科合計）	20%						
		宿題・自主学習ノートのバランスの取れた家庭学習の習慣化を図る。	○自主学習ノートの交流会及び廊下掲示を実施する。	○朝の会前に宿題を提出している生徒の割合	90%						
			○宿題の内容を理解しているかの確認テストを実施する。	○宿題と対応させた確認テストを実施しているとする教師の割合（教師アンケート）	100%						
		体力に係る呉市，中学校区，及び本校での重点目標の向上を図る。【50m走・握力・20mシャトルラン】	○授業や部活動において，体力づくりを計画的に継続する。	○全学年３項目（12カテゴリー）とも学年平均を昨年度より１得点以上上げる	12カテゴリー						
		食育の推進を図る。	○朝食の大切さについて，生徒及び保護者啓発に努める。	○主食・主菜・副菜がそろった朝食を食べています（生徒アンケート）	70%						
				○栄養バランスを考えた朝食を作ったとする保護者の割合	75%						
★ ★	(貫) 小中一貫教育の推進を図る。	小中合同行事の更なる充実を図る。	○生徒が主体となって小中合同行事の企画・運営を行う。	○小中合同行事で主体的に活動できたとする肯定的評価の割合（生徒アンケート）	80%						
			○児童会生徒会交流を計画的に実施する。	○児童会生徒会交流の回数	４回						
		授業交流を充実させ，小中のつなぎを円滑にし，授業改善を推進する。	○近隣の小中学校の授業研究等に参加し，授業改善を推進する。	○近隣の小中学校の授業研究等への参加２回以上	100%						
			○毎学期ごとの授業交流週間を通して，授業改善を推進する。	○授業交流週間における授業の実施１回及び参観２回以上	100%						
★	(貫) 保護者・地域との連携を深め，更なる信頼される学校づくりに努める。	子どもと直接向き合う時間の確保（業務改善）	○定期試験発表期間に，学級担任による教育相談（個人面談）を実施する。	○計画的に行った教育相談（個別面談）の回数の自己評価	各学期２回						
			○行事後の生徒作文への教員コメントの充実を図る。	○行事後の生徒作文へのコメント記入回数	３回						
				○教師のコメントや声かけなどで意欲が高まったとする生徒の割合（生徒アンケート）	80%						
			○会議及び行事の精選・焦点化を推進する。	○子どもと向き合う時間が確保されていると感じる教職員の割合（教師アンケート）	80%						
		地域を愛し，貢献する生徒を育てる。	○ボランティア活動に積極的に参加する生徒を育てる。	○「地域に役立つ活動をしました。」の肯定的評価（生徒アンケート）	80%						
		学校の状況を地域へ積極的に発信する。	○定期的・タイムリーに，学校だよりを発行する。	○月１回（または年間12回）以上	100%						
			○定期的・タイムリーに，学校ＨＰを更新する。	○月４回（または週１回）以上	100%						

【k:評価】
A:100≦（目標達成）　B:80≦（ほぼ達成）＜100
C:60≦（もう少し）＜80　D:（できていない）＜60